



県民にやさしい 総合病院をめざして

県立医科大学 附属病院完成

和歌山県紀三井寺地区で進めていた県立医科大学統合移転整備の締めくくりとして、附属病院が完成しました。

これからも、県民の保健医療の中核施設として、地域の各種医療機関との連携をより密にし、県民にやさしい総合病院をめざします。

附属病院の特色

1 待ち時間の短縮

患者情報を一元管理し、検査・治療・投薬等をシステム化

2 中央治療部門の充実

手術室の増室・最新医療機器の導入

3 病棟部門の拡充

個室率の増加・無菌病室の新設

4 救急医療体制の充実整備

救急処置室の増室、ヘリポートの設置

附属病院の外来診療開始

5月13日(木)から

5月13日(木)、14日(金)は、
予約患者の方のみの診療となります。

連絡先

○5月9日から

新病院 和歌山県紀三井寺811-1

☎0734(47)2300(代表)

○5月8日まで

現病院 和歌山県七番丁27

☎0734(31)2151(代表)



新しい県議会議員決まる

今回、行われた和歌山県議会議員選挙で次の47人の方が新しい議員に選出されました。

和歌山市 定数16人



森 正樹
54歳 公現
和歌山市関戸1-2-27



山下直也
43歳 無現
和歌山市湊本町1-10-1
グラントハイツ太陽708



橋本 進
63歳 自現
和歌山市内原918-9



新田和弘
56歳 公現
和歌山市岩橋
1690-13



江上 柳助
49歳 公新
和歌山市土入284-26



大辻 康弘
45歳 無現
和歌山市布施屋607-1
ライオンマンション志無里1304



宇治田 栄蔵
49歳 自現
和歌山市南汀丁4



谷本 龍哉
32歳 無新
和歌山市善明寺
112-6



鶴田 至弘
60歳 共現
和歌山市三番768-1



高瀬 勝助
61歳 自現
和歌山市枕ノ瀬
333-29



永井 佑治
59歳 自現
和歌山市太田575-9



新島 雄
47歳 自現
和歌山市古屋158-3



井出 益弘
52歳 自現
和歌山市栗375-23



村岡 千ミ子
56歳 共現
和歌山市六十谷
1349-14



小川 武
65歳 自現
和歌山市和歌浦中
1-3-42



和田 正人
62歳 無現
和歌山市湊1-8-34

田辺市 定数3人



野見山 海
55歳 社現
田辺市下万呂945-42



原 日出夫
58歳 無新
田辺市文里1-31-7



中村 裕一
39歳 無現
御坊市熊野392



松本 泰造
63歳 自現
有田市港町438-3



木下 善之
63歳 自現
橋本市市船
1-11-7



向井 嘉久蔵
61歳 自現
橋本市東家4-8-19



中山 豊
71歳 共現
海南市市田256



神出 政巳
48歳 無現
海南市市高503-7

那賀郡 定数3人



佐田 謙
65歳 自現
那賀町名手市場80



飯田 敏文
46歳 自現
打田町古和田645-5



山田 正彦
57歳 無新
貴志川町井ノ口1052



宗 正彦
72歳 自現
野上町町本228



尾崎 要二
46歳 自現
下津町上563-2



金田 賢
45歳 共新
新宮市新宮642-7



中川 俊樹
55歳 自現
新宮市下田1-2-22



大沢 広太郎
57歳 自現
田辺市湊1036

日高郡 定数3人



木下 秀男
63歳 自現
美浜町和島562-7



富安 民浩
51歳 無現
日高町高家663



西本 長弘
60歳 自現
金屋町金屋879-1



吉井 和規
47歳 自現
吉備町庄618



松本 貞次
50歳 無現
湯浅町湯浅2450-6



阪部 菊雄
73歳 自現
高野口町伏原563



平越 孝哉
62歳 自現
九度山町九度山1616



門 三佐博
62歳 自現
かつらぎ町五田東
847-2

東牟婁郡 定数2人



小原 泰
46歳 無新
本宮町請川296-2



谷 洋二
50歳 自現
那智勝浦町浦神1219



高田 由二
35歳 共新
白浜町2171



堀本 隆男
66歳 自現
串本町串本1733-2



玉置 公良
44歳 無現
白浜町堅田156-1



町田 昌
62歳 自現
上富田町朝来582-7



坂本 登
52歳 無新
南勝川村各口352-5

西牟婁郡 定数4人

年齢、党派、住所は四月十一日現在、党派は選挙管理委員会の告示によります。



小原 泰
46歳 無新
本宮町請川296-2



谷 洋二
50歳 自現
那智勝浦町浦神1219



高田 由二
35歳 共新
白浜町2171



堀本 隆男
66歳 自現
串本町串本1733-2



玉置 公良
44歳 無現
白浜町堅田156-1



町田 昌
62歳 自現
上富田町朝来582-7



坂本 登
52歳 無新
南勝川村各口352-5

日高郡 定数3人

みんなで力をあわせて 地籍調査を育てましょう

愛する我が町の地籍調査は、スタートしたばかりです。
みんなの力と知恵で大きく育てましょう。

地籍調査は市町村が行うので、皆さんの費用負担はありません。

現地調査

市町村職員、推薦委員さん立ち会いのもとに土地所有者自身が、土地の境界の確認を行い、境界杭を打ちます。

測量

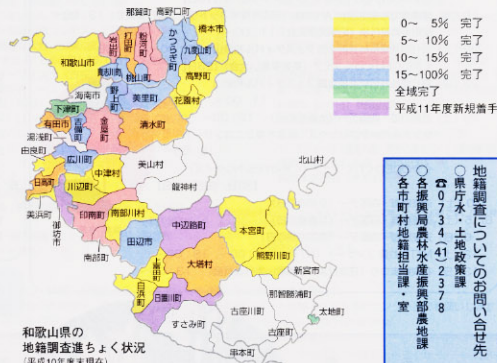
土地所有者に打っていただいた杭を正確に測量します。

閲覧

調査、測量の成果に誤りがないかどうか閲覧します。

法務局へ

地籍調査の成果をもとに土地登記簿が書き改められ、地籍図が備え付けられます。



和歌山県の
地籍調査進捗状況
(平成10年度末現在)

地籍調査についてのお問い合わせ先

- 県庁本・土地政策課 ☎0734-2378
- 各振興局農林水産部農地課
- 各市町村地籍担当課・室

拝啓 県民のみなさまへ

若葉青葉のころ、道行く人々の服装も軽やかになってきました。新しい県立医科大学の移転整備が完成し、附属病院も五月十三日から診療を開始します。高度先進医療、救急医療、高齢化時代の対応など県民の皆さんに求められている医療ニーズに対応できるよう、各種先進医療機器の導入はもとより、外来診療科目の増設を図り、大規模な体制の充実を図り、患者さんのサービス向上を行っています。最初は互いに慣れないところがあるかもしれませんが、皆様のご協力があるからこそ、本県の保健医療の中核施設として、ますます大きな役割を果たしていくものと思います。

知事に就任以来、月々の県政の動きを私の思いを込めながら読まされてまいりました本欄「拝啓県民のみなさまへ」毎月、

楽しみにご覧いただいている方もおられ、ペンを持つ手に入りやすいのも、早くのもので、平成十一年三月、月次掲載分では、丁度四十回の連載となりましたので、このたび、月々のアル



和歌山県立医科大学

和歌山県立医科大学 西口勇

※希望の方には、県庁広報誌「和歌山」にも各振興局農林水産部農地課までお送りしています。

VOL.6 女性学ミニ講座

男の居場所

男子は幼少頃から「男だつたらガンガンと人斬るな」と周りが叱咤激励されて育ちます。自分の感情を表に出さず、競争に勝つことなど「男らしさ」を身につけなければならない。仕事上の地位といった面的な基準による社会的評価は、仕事人間にならざるを得ない居場所を与えるのです。家庭を顧みずに仕事に専らする男性は、たまに早く帰宅して居心地の悪さを感じ

たりしますが、会社生活が激化される社会は、男性にとっても生きやすい社会です。21世紀は「男の居場所」を奪われていく。このコーナーでは、女性の人間性への理解を深め、女性の人権を大切にする人々の働き方に向けて、県民一人ひとりの意識を醸成して、県社会の発展に貢献していきます。

「男の居場所」を奪われていく。これに対し、先駆者に不安を感じ始まる。今や定年を待たないで、リストラなどという自分の居場所を失くかもしない時代です。しかも、働き盛りを支えた妻の収入の急減は、定年退職に際した収入の減少に大きく影響を及ぼしています。

映画「クレイマー・クレイマー」は仕事人間の父親が息との生活を通して一父親としての心と子供を発見する物語です。この小説が育ててくることの仕事の主流から外れていく父親を描いた映画では、仕事と家庭は対立関係にありましたが、14年後、映画「メソッド・アウト」は仕事と家庭は両立することとして、家族を大事にする男の魅力を描きました。それから6年が経過した今、日本では一育兒しない男を「父」とは呼ばない」という厚皮のボス「父」が活躍を呼んでいる。仕事と家庭は、友や家族といった個人的人間性で支えられ、自分の心ささめ、生きてきたため、書きをなくしたとて、誰のためか残りがちです。誰のためか、自分が「男の人生」をおくため、自分が「男の人生」をおくため、仕事だけではなく家族や地域に第二の「男の居場所」を持つてみてはいかがでしょうか。人生は一度きりなのです。

平成12年4月1日から 介護保険制度がはじまります

介護保険サービス提供事業者説明会

平成12年4月からの介護保険法の施行に伴い、介護保険サービスの提供者は、知事の指定を受ける必要があります。

県では、平成11年6月からの申請受付に先立ち、事業者指定基準、申請手続き等についての説明会を次のとおり開催します。

日時 (紀北) 6月9日(水)
(紀南) 6月11日(金)
いずれも13:30～

場所 (紀北) 県民文化会館大ホール(和歌山市)
(紀南) 上富田文化会館(上富田町)
くわしくは県庁介護保険対策室 ☎0734(41) 2440へ

介護支援専門員実務研修受講試験

介護保険制度において、介護が必要な高齢者等の介護サービス計画を作成することを主な業務とする介護支援専門員(ケアマネージャー)の実務研修受講試験を次のとおり実施します。

日時 7月25日(日) 10:00～

場所 (紀北) 和歌山北高校、和歌山ビッグ堂(和歌山市)
(紀南) 田辺商業高校(田辺市)

願書配布 5月12日(水)～

願書配布場所 県社会福祉協議会(和歌山ビッグ堂内)、県庁介護保険対策室、各振興局健康福祉部又は最寄りの市町村

受付 5月24日(月)～6月7日(月)

くわしくは県社会福祉協議会 ☎0734(35) 5223へ

